

令和 5 年 11 月 30 日

大学生×天神講で燕の受験生を応援！

－ 学生のアイデアで天神講の認知度向上を図ります－

燕市では、学問の神様である菅原道真公を、命日の 2 月 25 日に偲び、学業成就や合格祈願、こどもの健やかな成長を願う「天神講」という風習があります。

今年度は、新潟大学創生学部とのコラボにより、燕市の伝統文化である天神講を次世代へ残すためのプロジェクトを企画しました。大学生のアイデアを活かし、中高生を中心とした受験生を応援するポスターを新たに製作するとともに、SNS を活用して学生の目線で天神講の発信をしてもらうことで、若者の認知度向上を図ります。

【受験生向けポスター掲示の概要】

受験生を応援するとともに、天神講の認知度が低い若い世代への周知を図るため、ポスターを新規で制作し、市内学習塾に掲示を依頼します。

1. 掲示期間：12 月下旬～令和 6 年 2 月末
2. 掲示場所：市内学習塾 約 30 カ所

【天神講 SNS 運用の概要】

道真公の画像を使った壁紙画像等を発信し、若者にも天神講に親しんでもらいます。

1. 内 容：天神講の新規 SNS(Instagram)を開設し大学生が発信します。
投稿内容は、学習へのモチベーションアップを図る格言を天神講と絡めて投稿します。
2. 投稿期間：12 月～令和 6 年 2 月末まで
(週 2 回程度のペースで配信)



画像イメージ

「天神講」とは、学問の神様である菅原道真公（天神様）を命日の 2 月 25 日に御偲びし、学業成就や合格祈願、こどもの健やかな成長を願う風習です。

「子育てするなら燕市で」
には理由がある。



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：吉田
電話：0256-77-8231（直通）